日本都市計画学会関西支部2025学生対象ワークショップ

尾崎駅周辺エリアの未来ビジョンを考えるワークショップ

～エリア価値の向上・滞留が生まれる空間活用の提案～

主催：（公社）日本都市計画学会関西支部
後援：阪南市

参加者募集中
7/16(Wed)
締切

阪南市は、大阪都市近郊にありながら山と海が近く、大阪府下では唯一の半自然海岸の浅場が広がるなど、自然環境に恵まれたまちとなっていますが、少子高齢化などにより、地域の豊かさや賑わいを維持していくことが課題となっています。

阪南市では、将来にわたり、持続可能なまちづくりを進めていくため、市役所や病院、スーパー等が集積する南海線尾崎駅周辺エリアを都市拠点として位置付け、公民が連携して、都市機能の強化や歩いて出かけやすいまちづくりに向けた取り組みが検討されています。

今回は、尾崎駅周辺エリアのまちを歩き、地域の資源に触れるとともに、エリアの価値向上・賑わいの創出につながる方策を考える、学生ワークショップを開催します。

日　時

１日目：７月１９日（土）１４時～１７時　（班分け、現地説明及び課題発表、現地見学、ディスカッション）
集合場所：阪南市防災コミュニティセンター　６階　多目的室（阪南市下出１４－３　南海線尾崎駅　徒歩３分）

２日目：８月２３日（土）１４時～１７時　（発表、質疑応答、審査、講評）
集合場所：阪南市役所　３階　全員協議会室　（阪南市尾崎町３５番地の１　南海線尾崎駅　徒歩３分）

参加要件

対　　象：２日間とも参加可能な大学（院）生、高専生
参 加 費：無料（交通費・通信費等は全て自己負担）
定　　員：３０名（先着順）（５名×６班を想定しています）
申込単位：個人でもグループ（５名程度）でもお申込み可です
（個人参加の場合には、個人参加同士でグループを組成します）
申し込み方法：peatixにて
https://kansaikikaku20250716.peatix.com
①氏名（＋グループで申し込む場合はグループ名も）
②所属・学年（大学名・学部・学科・担当教員）
③年齢（まちあるきの際の保険加入に必要）
④連絡先（電話・メールアドレス）

を入力の上、**７月１６日（水）**までに　申し込んで下さい。

300年の歴史を持つ浪花酒造

本願寺尾崎別院

波有手(ぼうで)の牡蠣小屋

ｵｰｼｬﾝﾌﾛﾝﾄ（ｹﾞｽﾄﾊｳｽ）

日本都市計画学会関西支部では、将来のまちづくりや都市計画を担う人材育成に貢献するため、学生のみなさんを対象とした各種の活動を行っています。まちづくりに関心のある学生の方なら、どなたでも参加いただけます。奮ってご参加ください。

問い合わせ先
日本都市計画学会関西支部企画委員会
（cmt_plan@cpij-kansai.org）